

2026年9月24日
商工中金

賃貸初期費用の分割・あと払いサービスを展開するスタートアップ 株式会社スムーズを金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）のスタートアップ営業部は、株式会社スムーズ（本社：東京都渋谷区、代表者：小泉 拓）に対し、事業拡大に必要な資金として、1億円の融資枠を開設しました。

同社は、不動産賃貸契約時に発生する初期費用を分割・あと払いできるサービスを提供しています。敷金、礼金、仲介手数料など入居時の費用負担を抑えることで、利用者の住まい探しを支援しています。

今回同社は、調達する資金を活用し、サービス提供体制を強化することで、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みは、不動産賃貸市場の活性化に寄与するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社スムーズの概要】

所在地	東京都渋谷区宇田川町 14-13 宇田川町ビルディング 5階
代表者	小泉 拓
資本金	4億円（2026年8月現在）
従業員数	23人（2026年8月現在）
設立	2019年5月
業種	賃貸初期費用あと払いサービス、 AIを活用した与信審査・不動産仲介会社向け サービス提供等

